

BPT (バイオマスプロジェクトチーム)だより No.53

http://www.pref.chiba.lg.jp/svozoku/e_ichihai/bio/index.html



平成22年3月19日(金)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況等

県内食品製造事業者へのエコフィード推進への協力依頼(事業所訪問)

当チームで取り組んでいるエコフィードについて、県内の食品製造事業者2社の複数事業所を訪問し、情報交換を行いました。食品リサイクル法等、事業者を取り巻く状況も変化してきており、担当者の方にも熱心に話を聞いていただきました。今後も食品循環資源の飼料化に向けて、継続して相談させていただき予定です。

千葉県地域説明会「山武の森再生と木質バイオマスの活用を考える」の開催
～地域ぐるみで考える森づくりとバイオマス利活用に向けて～

1月28日(木)に、山武市内で、関東バイオマス発見活用協議会との共催により、講演・ディスカッションからなる地域説明会を開催しました。

千葉大学大学院教授の中込氏から「山武における森林再生へ向けた取り組み」、京都府職員の川戸氏から「府民参加の森林づくり 京都モデルフォレスト運動の取り組み」、一般社団法人天然住宅の相根氏から「安全安心な木造住宅づくりとバイオマス」と題して講演をいただき、その後は多彩な参加者による討論が行われました。

また、中込氏の講演中に紹介を受けた株式会社DCMCの中村氏より、補足の講演が行われました。

議論は大いに盛り上がり、今後の山武での木質バイオマス利活用の取り組みにつながることを期待できました。



講演の様子



討論の様子

ジャパン・リサイクル(株)を訪問

2月17日に、期限切れの食品や千葉市内の家庭系生ごみ等を原料にメタンガスを製造している千葉市のジャパン・リサイクル(株)を訪問し、意見交換、施設の見学を行いました。

同施設は千葉市の「蘇我エコロジーパーク整備事業」の一角を占めており、千葉県のエコタウンプランに位置づけられ、国の承認を受けています。

(エコタウンプランホームページ)

http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/e_ichihai/shigen/ecotown/ecotownplan.html



投入される生ごみ
(黄色の袋)



メタンガスのタンク

第3回エコ燃料実用化地域システム実証事業技術専門委員会（2月25日（木））

前号でもお伝えしたとおり、袖ヶ浦市に基材ガソリンとバイオエタノールを混合する施設があることから、同委員会に当県も委員として参画しています。

今後も同委員会に参画しながら、エコ燃料の普及に努めていきます。

向後スターチ（株）を訪問

同社はとうもろこし等から水飴・コーンスターチを製造する大正元年から続く企業です。3月4日（木）に、同社を訪問し、導入された木質チップボイラーについてお話をうかがいました。

同社では、環境省が実施する自主参加型国内排出量取引制度（J-VETS）に参加するなど、地球環境に配慮しつつ持続的な事業成長を目指しています。



バイオマスボイラー



燃料の木質チップ

平成21年度第2回

千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト木質プラスチック部会

3月15日（月）、同部会の会合が、事務局である千葉県産業支援技術研究所で開催され、今年度の活動報告、会員企業・団体等の取り組みが紹介されました。



部会の様子

2. 普及啓発活動

生涯大学校東総学園

1月20日（水）に生涯大学校東総学園（銚子市）で講義を行い、東総地域の県民にバイオマス利活用についての理解を深めていただきました。



バイオマスの講義風景

第59回関東東海花の展覧会

1月22日（金）～24日（日）に都内で開催されました「第59回関東東海花の展覧会」に出展し、当チームの推進する木質プラスチック製品の展示を行いました。また、最終日には直接来場者に対し普及活動、説明を行いました。



会場入口

池袋のサンシャインシティで開催されたこともあり、多くの関連事業者などにもアピールすることができました。



展示の様子

職員能力開発センター職場研修（1月25日（月））

県機関である同所職員の職場研修として、バイオマス全般について説明しました。

同じ組織ではありますが、他部署との情報共有で、今後の施策展開等に生かせればと思います。

エコフィードに係る説明

2月9日（火）、当チームが推進している食品残さ等の飼料化（エコフィード）について理解を得ることを目的として、飲食業者などが集まる講習会の前に説明を行いました。

南房総市地産地消推進キックオフイベント（2月28日（日））

『「はじめよう、すすめよう！地産地消」南房総市地産地消運動2009』

当課が委員として参画する南房総市地産地消推進協議会主催の同市のキックオフイベントに参加し、当課の推進する3Rの取り組みとともに、バイオマスをPRしました。

当日はチリ地震の影響で終了時間を繰り上げての開催となってしまいましたが、平野レミ氏の講演などもあり、大勢の来場者にアピールすることができました。



会場は大賑わい



ブースの様子

3. 国との連携

バイオマス・ニッポン総合戦略関東地域連絡協議会第3回幹事会

同協議会は関係省庁及び関東甲信越10県等で構成され、平成15年から開催されていますが、その担当者レベルの意見交換会である幹事会が2月8日（月）に開催されました。

当チームも出席し、各都県の状況報告、意見交換を行いました。

4. 市町村との連携

一般廃棄物処理事業に係る意見交換会（2月5日（金） 9日（火） 10日（水））

当課、廃棄物指導課職員が市町村廃棄物担当職員等と各市町村の取組みについて意見交換を行いました。当チームも出席し、剪定枝や家庭生ゴミの処理方法等の話を伺いました。

業務の参考になる内容も多く、今後も各市町村との連携に努めていきます。